

「レジデンストーキョー」、双日株式会社の CVC を引受先とした 第三者割当増資を実施

東京都内で約 700 室のマンスリーマンションを運営し、全国約 7,500 室のマンスリーマンション事業者と提携している株式会社レジデンストーキョー（所在地：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：野坂 幸司、以下「レジデンストーキョー」）は、このたび、双日株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：藤本 昌義、以下「双日」）の CVC を通じた第三者割当増資を実施いたしました。



■ グローバルスタンダードな賃貸住宅事業を展開してきた「レジデンストーキョー」

世界の快適なサービスアパートメント文化を日本に普及させることをミッションに、2015 年に創業したのがレジデンストーキョーです。従来型のマンスリーマンションの機能に、マルチリンガル対応やバーチャルコンシェルジュなどの、充実したホスピタリティを付加したサービスを提供してきました。主に海外からの中長期滞在者向けに家具付き賃貸住宅を都内約 700 室で展開、全国約 7,500 室のネットワークを構築しています。また、運営事業の知見を活かして、不動産開発並びに子会社を通じて建設事業も展開しています。

■ 双日との今後の取組

今回の出資とともに、レジデンストーキョーは双日株式会社グループと事業面でも協働していくことに合意しております。今後は双日株式会社、双日新都市開発株式会社等、双日グループ各社と連携して、不動産運用・管理、賃貸マンションの開発・建設事業、不動産小口化事業、民泊事業等の事業においてシナジー効果を追求して参ります。

■ レジデンストーキョー 代表取締役 野坂幸司より

世界的な人材の移動や住まいのあり方の変化に対応した住宅・宿泊ビジネスを、ソフト、ハード面で展開する当社にとって、グローバルにビジネスを展開され、ファイナンス力、不動産事業のノウハウを保有されている双日グループにご出資いただいたことを大変嬉しく思っています。また、今後、双日グループの幅広い事業ポートフォリオの中で、様々なプロジェクトで協業していく機会を頂けたことに非常にワクワクしています。

■ 双日からのコメント

レジデンストーキョーは、既存の業界常識にとらわれず、最先端の IT も上手に活用しつつ、グローバルな人材移動に着目し、付加価値の高いマンスリーマンション等の事業に取り組んでいるベンチャー企業です。同社が進める戦略を当社の強みと組み合わせることで事業展開しつつ、双日新都市開発株式会社等の双日グループ関係各社と連携して、新しいプロジェクトや事業に取り組んでいく所存です。

■レジデンストーキョー 概要

レジデンストーキョー社は、都内シェアトップクラスの約 700 室のマンスリーマンションを運営しているほか、全国約 7,500 室のマンスリーマンション事業者との提携による紹介ネットワーク（Best Room for You (BR4U) : <https://residencetokyo.com/br4u>) を構築、さらには運営のノウハウを活かし、マンスリーマンション専門ポータルサイト（MONTHLY NAVI : <https://tokyo-monthly.jp>）の運営も行っております。

同社では、外国人の入居者を積極的に受け入れており、物件は家具家電付・無制限 Wi-Fi 完備となっているほか、マルチリンガルスタッフが本部に常駐し、申し込みや問い合わせに対応、電子テンキー導入による 24 時間セルフチェックイン・アウト方式の採用、敷金礼金保証人不要、カード決済対応などで、入居時の利便性向上を図っています。

【株式会社レジデンストーキョー】

本社 : 東京都渋谷区代々木 1-55-14 セントヒルズ代々木 1 階

社名 : 株式会社レジデンストーキョー

代表者 : 代表取締役 CEO 野坂 幸司

資本金 : 279,600,000 円

URL : <https://residencetokyo.jp>

【レジデンストーキョー社サービスサイト】

TOKYO MONTHLY NAVI : <https://residencetokyo.com>

Best Room for You (BR4U) : <https://residencetokyo.com/br4u>

MONTHLY NAVI : <https://tokyo-monthly.jp>

Tokyo Reasonable Stay : <http://tokyo-apartments.net>